

子どもへのアンケート案について

1. 目的

- こどもの居場所づくりに関する指針(仮称)を策定するにあたり、具体的にどのような場を居場所と感じているのか、またその場に何を求めているのかなどを通じて、子どもたちの視点に立った居場所の視点や理念等を取りまとめるため

2. 対象

- おおむね 6～30 歳
※6～18 歳を主な対象と想定するが、調査対象となる居場所を利用する未就学児や、18 歳以上が対象に含まれることも想定。

3. 対象への周知方法

- 「子ども若者★いけんぶらす」を通じて、周知
- 子ども家庭庁の HP 上に掲載し、SNS 等で周知
- ヒアリングにご協力いただいた団体等を通じて周知

4. 調査実施の流れ

- アンケートの実施スケジュールは、おおむね以下を想定している。
2023 年 7 月上旬 質問紙確定、Web アンケートフォーム作成
2023 年 7 月 25 日 アンケート開始(予定)
2023 年 8 月 8 日 アンケート調査回答の最終締め切り(予定)

5. アンケート調査設計にあたっての留意点

- Microsoft Forms を活用し、子ども家庭庁のホームページ上に掲載し、ウェブ調査として実施することを想定している。
- 回答者の年齢等への配慮から、現案をベースに設問内容を検討後、①中高生を想定した通常版、②低年齢の児童を想定したやさしい日本語版の 2 種類を作成し、回答者に選んでいただく形式を想定している。
- 回答者の負担軽減と、回収率向上の観点から、子どもが 5 分程度で回答できるボリューム感を想定している。

こども・若者アンケート（案） ※通常版

※本票は、中高生を想定した通常版。

【web アンケートフォーム・トップページ】

こども・若者の居場所に関するアンケート

6～30歳のこども・若者のみなさんへ

こんにちは。「こども家庭庁（こどもかていちょう）」のアンケートに興味をもってくださり、ありがとうございます。こども家庭庁は、こどもや若者のみなさんにとって、よりよい国や社会のしくみをつくっていくための国の機関です。こども家庭庁は、こどものみなさんの気持ちや意見をなによりも大切にしたいと思っています。なぜなら、こどもにかかわる大切なことは、こどものみなさんの声なしには決めることはできないからです。そして、みなさんには誰でも、自分にかかわることについて、自由に意見を伝える権利があり、おとなはそれをしっかりと聞かなくてはいけないからです。

このアンケートは、皆さんにとって、「ここに居たい」と感じられる場所（居場所）はどんなところか、どんな居場所があったらいいと思うかなどを尋ねるものです。どんなところに居ると安心するか…、誰と居ると元気になれるか…、何をしていると力が湧いてくるか…、あなたにとって居場所とを感じるものを教えてください。

アンケートの答えは、こども家庭庁の人たちがすべて読んで、国の仕組みを考えるヒントにしたり、だれが答えたかわからないようにしてまとめて、居場所づくりについて検討していきます。

- ✓ このアンケートは、テストではありません。また、あなたの答えを、誰かに知られることはないので、安心してあなたの気持ちを、思うままに教えてください。
*代読してもらおうなどの助けが必要な方は、助けてもらいながら答えてもらっても大丈夫です。また、安心できる大人に相談したり、手伝ってもらって、答えても構いません。
- ✓ 答えたくない質問は、答える必要はありません。
- ✓ 回答に必要な時間は5分ほどです。

なかには、アンケートに答えることで、なんだかつらい気持ちになったり、思い出したくなかったことを思い出してしまう人もいるかもしれません。それは自然なことですが、そんなときには、ぜひ一人で悩まずに、周りの信頼できる方に、声をかけてみてください。もしも、知っている人に相談しにくいときのために、相談先のリストをつくりました。電話やチャットでも相談ができます。お金はかかりません（内閣官房孤独・孤立対策担当室「あなたはひとりじゃない」URL 添付予定）。

【アンケートの募集期間】

2023年7月25日（火）～2023年8月8日（火）

【保護者の方／お子様の代諾者となる方へ】

- 本アンケートは、こどもの居場所づくりに関する指針（仮称）を策定するにあたり、こども・若者がどのような場所を「居場所」としているのか、どのような居場所を求めているのかについて、こども・若者からの直接の声をお聞きすることを目的としています。
- お子様ができる限り自由に回答できるよう見守ってください。ただし、難しい言葉などについて、お子様から質問があった場合は、必要に応じてサポートをお願いします。
- 調査の実施および結果の取りまとめにあたり、お子様の個人情報（氏名など個人が特定されうる情報）を収集すること並びに公表することは一切ございません。
- 調査の結果は、こどもの居場所づくりの視点・理念の検討に活用させていただきます。また、本調査の結果を公表し、ホームページ等に掲載させていただく予定です。
- 調査の結果を、指針策定の目的外に使用することはいたしません。

【設問ページ】

<回答者属性に関する設問>

(1) このアンケートを、どこから知りましたか（〇は1つ）

01. 保護者から
02. 学校の先生から
03. 通っている施設・団体の大人から

- 04. SNS(Twitter、Instagram など)から
- 05. こども家庭庁のホームページから
- 06. こども若者★いけんぷらすから
- 07. その他

(2) あなたの年齢を教えてください。(〇は1つ)

- 01. ~9歳
- 02. 10~12歳
- 03. 13~15歳
- 04. 16~18歳
- 05. 19歳以上(おおむね30歳まで)

(3) あなたの性別を教えてください。(〇は1つ)

- 01. 男
- 02. 女
- 03. どちらともいえない
- 04. 答えたくない

(4) あなたが住んでいる地域を教えてください。(〇は1つ)

- 01. 北海道・東北地方(北海道・青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県)
- 02. 関東地方(茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県)
- 03. 中部地方(新潟県・富山県・石川県・福井県・山梨県・長野県・岐阜県・静岡県・愛知県)
- 04. 近畿地方(三重県・滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県)
- 05. 中国・四国地方(鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県)
- 06. 九州地方(福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県)
- 07. 海外

<内容に関する設問>

- (5) あなたは、家(普段寝起きをしている場所)や学校(授業や部活、クラブ活動)

03. 友達・知人が利用していたので興味をもった・友達のすすめられた
04. 親や保護者、親せきなどにすすめられた
05. 学校の先生にすすめられた
06. 学校の先生以外（スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー）にすすめられた
07. 塾・習い事の先生にすすめられた
08. 地域の人にすすめられた
09. その他（具体的に書いてください： _____）

（9） その場所は、どのような場所ですか。（〇はいくつでも）

01. いつでも行きたい時に行ける
02. 一人で過ごせたり、何もせずのんびりできる
03. ありのままでいられる、自分を否定されない
04. 好きなことをして自由に過ごせる
05. 自分の意見や希望を受け入れてもらえる
06. 新しいことを学べたり、やりたいことにチャレンジできる
07. 悩みごとの相談にのってもらったり、一緒に遊んでくれる大人がいる
08. いろんな人と出会える、友人と一緒に過ごせる
09. スポーツや外遊びなど体を思い切り動かすことができる
10. その他（自由に書いてください： _____）

（10） その場所に行くようになって、変わったことがありますか。（〇はいくつでも）

01. 楽しいと感じる時間が増えた、気持ちが落ち込みにくくなった
02. 自分の気持ち（したいことや嫌なことなど）を伝えてもいいと思うようになった
03. 初めて知ったことや、興味をもったこと、好きになったことなどがあつた
04. 将来やりたいことなどが見つかった
05. 自分のことを大切にしてくれる人やサポートしてくれる人がいると感じるようになった
06. それまで知らなかった人、話したことがなかった人と会つた
07. 以前より、人と関わるのが好きになつた
08. 以前より、誰か困っている人がいる時、サポートするようになった
09. 以前より、自分がやろうと決めたことをできるようになつた

